

専門領域：看護生体機能学

区 分	授 業 科 目	配置学年	単 位 数		研 究 コ ー ス
			必 修	選 択	
看護学基盤 科 目	実践看護論(a)	1	2		○
	看護研究法Ⅰ(a)	1	2		○
	看護研究法Ⅱ	1		1	○
	看護研究法Ⅲ	1		1	○
	看護倫理	1		2	○
	小 計				
関 連 教 養 科 目	哲学の人間学Ⅰ	1		2	
	心理療法原論	1		2	
	保健経済学	1		2	
	保健統計学	1		2	
	臨床疫学	1		2	
	保健福祉学	1		2	
	運動処方論	2		2	
	教育学特講★	1		2	
	国際保健学	1		2	
	英語エッセイの書き方	1		2	
	疫学統計★	1		2	
	人間関係の心理学★	1		2	
	人材育成開発論★	1		2	
小 計					4単位以上
看護学共通 科 目	看護と保健政策	1		2	
	看護教育論	1		2	
	看護管理	1		2	
	地域保健活動論	1		2	
	看護コンサルテーション	2		2	
	看護ヘルスアセスメント	1		2	
	臨床病態診断学特論	1		2	
	ベッドサイドの臨床薬理	1		2	
	家族看護学	1		2	
	データヘルス	1~2		2	
小 計					4単位以上
領域別専門 科 目	看護生体機能学特論Ⅰ	1		2	○
	看護生体機能学特論Ⅱ	1		2	○
	看護生体機能学演習	2		2	○
	看護生体機能学研究法Ⅰ	1		2	○
	看護生体機能学研究法Ⅱ	1		2	○
	看護生体機能学研究法Ⅲ	2		2	○
	看護生体機能学研究法Ⅳ	2		2	○
	小計（領域別専門）				
選 択	学生の目的に応じて履修する科目				
合 計					30単位以上

1) ○印は、選択した専門領域における履修モデルの必修科目である。

2) ★印は、主として、夜間・土曜日の開講科目である。